

安芸太田町

子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む道徳教育の創造 ～地域の素材を生かした道徳の時間の工夫～

アピールポイント

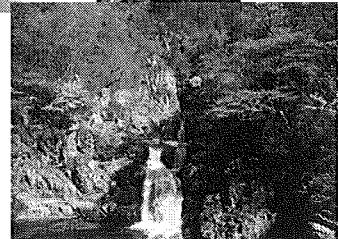
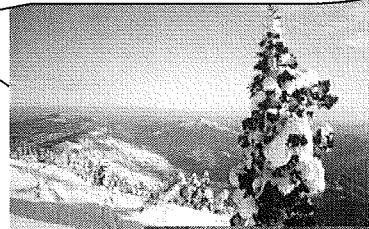
安芸太田町は、恐羅漢や三段峡などを含む西中国山地国定公園の中にある、自然に恵まれた地域です。今年度は、この豊かな自然を素材として、資料作りに取り組んでいきます。「地域教材開発の手引」を活用しながら、素材から道徳的価値を見出し、そこから構成を考え、中心場面を4コマ漫画に描きながら設定していきます。今年度は、資料づくりの手順を、実際に資料をつくりながら研修していきます。

各学校から、道徳教育指導資料になりうる地域素材リストを挙げ、その中から今年度取り組む素材を選定

△ 素材の選定

安芸太田町内の自然素材

太田川	深山峡	五輪山
モリアオガエル		ホタル
寺領柿	筒賀の大銀杏	龍頭峡
三段峡	恐羅漢	温井ダム
与一野シダレザクラ		



△ ねらいの設定と資料づくり

地域の範囲を安芸太田町全体に設定し、狭い地域での素材ではなく、安芸太田町内のどの学校でも取り組める資料をつくることを念頭におき、素材をホタルとしました。

また、資料の対象学年を小学校高学年に設定し、資料作りに取り組んでいきます。ホタルを素材とした資料は副読本でも多く取り上げられているので、それらも参考にしながら、安芸太田の特色が出せる資料を作成していきます。

△ 地域教材を生かした授業

実際に作成した地域素材を生かした読み物資料を用いて道徳の時間の授業を実施し、指導方法の工夫改善の可能性などについて研究協議していきます。

